

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

第75号

平成26年12月1日

発行

学校法人 東京聖徳学園  
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28  
TEL.03-5476-8811(代)



聖徳学園ホームページ

http://www.seitoku.jp/

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学短期大学
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

# SEITOKU FLASH 聖徳フラッシュ



## 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校が創立三十周年記念式典を挙行

豊饒の秋を迎え、校庭の樹木が赤や黄色の衣を纏い始めた十月二十六日(日)、聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校は「創立三十周年記念式典」を行いました。当日は四百名を超えるご来賓をお迎えし、在校生・保護者を含め千名余りが列席して、節目の日をお祝いすることができました。

式典の冒頭、川並知子名誉学園長が「聖徳太子の十七条の憲法にある『和をもって貴しとなす』を建学の理念とし、礼節をわきまえた日本女性の具現化のため『本物に出会わせる教育』に

重きをおいてきました。次の時代に向けて努力していきたい」と挨拶しました。

また、生徒代表の横倉春佳さん(高校三年生)・川上円佳さん(中学三年生)は「高い志を大切に成長したい」「しなやかに伸びやかに社会に参画していきたい」と誓いの言葉を述べました。未来への第一歩を力強く踏み出した取手聖徳を象徴するような、凛とした宣言でした。

式典終盤には演劇研究部・ダンス部・吹奏楽部・箏曲部・生徒有志・卒業生有志を中心に、全校生徒によるアトラクションを実施しました。「リトル・プリンス(星の王子さま)」の一節「アストラ・ジャーニー」では、各部のコラボレーションに

壇上に立った代表の学生七人は、それぞれ喜びと緊張の入り混じった顔で、堂々と学位記・卒業証書を受け取りました。川並弘純学長は、「聖徳で学んだことを活かし、社会への貢献につなげて欲しい」と告辞を述べました。

授与式終了後、学生食堂リリブにて祝賀会が行われると、その後は各教室に分かれ、全員に卒業証書と学位記が手渡されました。級友や恩師と記念写真を撮影するなど、喜びを分かち合う光景がそこかしこで見られ、旅立ちへの祝福に満ちた一日となりました。



また、式典に先立ち挙行した本校初代校長・前理事長川並弘昭先生の胸像除幕式には、胸像の製作者である雨宮敬子先生もご出席くださいました。創立者 川並香順先生・孝子先生の胸像も生徒玄関に移設され、生徒たちの日々の成長の様子を温かなまなざしで見守ってくださいたいです。

新たな一歩を踏み出した取手聖徳女子中学校・高等学校を、これからもよろしくお願いたします。

## ちばアクアラインマラソン2014 初優勝!

人間栄養学部2年 菅生 晶子さん



右から、菅生晶子さん(フル女子優勝)、森田健作知事、坂本隆哉さん(フル男子優勝)

東京湾アクアラインを走る「ちばアクアラインマラソン2014」が十月十九日(日)に行われ、聖徳大学陸上競技部に所属する人間栄養学部二年生の菅生晶子さんが、フル女子において二時間四十九分四十一秒で初優勝を果たしました。

マラソンには約一万七千人が参加し、木更津市の潮浜公園からアクアラインを走り抜き、木更津市役所をゴールとしています。当日は晴天のもと温暖な気候に恵まれ、沿道の地元市民の声援を受けながら、多くのランナーが海沿いを疾走していく光景が見られました。菅生さんは途中まで二位をキープし、終盤、トップを走っていたランナーが疲れからか失速を始めるのと、このチャンス逃さず、スパートを仕掛けて追い抜き、

クライマックスでの逆転劇に観客からは驚きと感嘆の声があがりました。

菅生さんには、一九六四年の東京オリンピック男子マラソンにて二連覇を達成したエチオピアのアベベ氏にちなんで「アベベ杯」が贈呈され、また台湾の大会への招待権も獲得しました。今後のさらなる活躍に、期待が寄せられます。

授与式終了後、学生食堂リリブにて祝賀会が行われると、その後は各教室に分かれ、全員に卒業証書と学位記が手渡されました。級友や恩師と記念写真を撮影するなど、喜びを分かち合う光景がそこかしこで見られ、旅立ちへの祝福に満ちた一日となりました。



INDEX	
幼稚園	1
小学校	2
取手聖徳女子中・高	3
聖徳大学	4
聖徳大学短期大学	5
聖徳大学附属女子中・高	5
聖徳大学附属成田幼稚園	5
聖徳大学附属浦安幼稚園	5
聖徳学園三田幼稚園	5
聖徳学園八王子中央幼稚園	5
聖徳学園多摩中央幼稚園	5

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新

**ISO 9001**  
(教育の質マネジメントシステム)

**ISO 14001**  
(環境マネジメントシステム)

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

## 平成二十六年 秋期学位記授与式・卒業証書学位記授与式を挙行



# 平成二十六年 秋の叙勲受章者

十一月三日付で平成二十六年秋の叙勲受章者が発表され、本学園関係者より次の五名の先生が受章の栄に浴されました。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。

旭日小綬章  
(芸術文化功労)



客員教授  
林康子  
先生

旭日双光章  
(観光事業振興功労)



客員教授  
田村暉昭  
先生

瑞宝中綬章  
(教育研究功労)



現 聖徳大学  
現代ビジネス学科教授  
兼 聖徳大学  
兼任教員  
斎藤 静敬  
先生

瑞宝小綬章  
(教育功労)



元 聖徳大学附属中学校  
高等学校  
副校長  
町井 忠  
先生

瑞宝小綬章  
(保健衛生功労)



元 聖徳大学人文学部  
人間栄養学科教授  
眞澄 眞澄  
先生

## 聖徳学園建学記念館だより

聖徳学園建学記念館(聖徳大学八号館一階)の芳名帳を通して、本学の卒業生と思われる方からうれしいコメントが届きましたのでご紹介します。



『マンドリンクラブで学園歌を録音したときに参加した者です。思わぬところで聞けたのでビックリしました。仲間の一人は他界しているのですが、涙が出ました。大切に使用してください。感謝しています。今日は三十五年ぶりにパイプオルガンも聞いて良かったです。ありがとうございました。』  
記念館では、左手奥に創立者川並香順・孝子先生の蠟人形が飾られており、前から立つと、上部のスピーカーからマンドリン演奏による学園歌が流れる仕組みになっています。皆さまもぜひ一度お聴きください。

## 学生の海外研修レポート

### カナダでの語学研修を通して

文学部 英語・英文学コース 中山 笙子



今回の語学研修のような長期の海外滞在は初めてだったので、最初は緊張と不安でいっぱいでした。しかし今振り返ってみると、辛いこともありましたが、あの三週間は本当に楽しくて、一生に一度の素敵な体験でカナダに行き、自分の中で何が一番変わったかというところ、英語を話すことが怖くなくなったことだと思います。私はネイティブスピーカーと話すとき、どうしても文法や発音などに気にしていたのですが、それはスピーキングにとっても実はあまり重要ではないということが今回の語学研修を通して学びました。相手

### カナダ海外研修を通して

文学部 文学科 キャリアコミュニケーションコース 佐藤 晴菜

私たちは文学部キャリアコミュニケーションコースは、同英語英文学コースとともに、カナダへ一か月間、語学研修に行っていました。出発前は正直、不安の方が大きく、皆が緊張していました。しかしカナダでの生活は、大変有意義なものでした。



期間中は毎日授業がありましたが、担任の先生はもちろんカナダの方で、初めのころは言葉の壁が大きく、内容を理解するのがやっとでした。ところが、一週間もたてば簡単な「おしゃべり」ができるようになり、最終日には英語で日本の昔話ができるまでになりました。週末には小トリップへ行きました。その中でも印象に残っているのは、モンリオールです。モンリオールはケベック州に属しており、この地域はフランス語圏にあたります。そのため同じカナダでも他とは文化がまったく異なります。レストランではフランス語と英語、どちらを話すかと

に伝えようとする気持ちと、相手の伝えたいことを理解しようとする気持ちが大切だと分かったからです。

今回の語学研修はいろいろな方々に支えられて実現したもので、決して自分だけの力で成し遂げたものではありません。今回の体験をただの思い出にしないために、もつと力をつけ、英語を自分の武器にできたらと思っています。



### 今年度のテーマは「繋げよう心の輪♡Happiness」

十一月八日(土)・九日(日)、第五十回聖徳祭が行われました。

今年度のテーマは「繋げよう心の輪♡Happiness」に決定。このテーマには、仲間と共に様々なことに挑戦し、得られた達成感を喜びに変え、仲間、そして来場者の皆様と共に感動することを目指したいという願いが込められています。

今回の研修で、英語は「コミュニケーションツール」であるという事に気が付きました。数多くの学びがあったこの研修に参加できたことに感謝し、更なる英語の上達を目指します。

## 第50回 聖徳祭 「繋げよう心の輪♡Happiness」



開会式でのパフォーマンス(バトン部)



聖徳祭第50回記念「後夜祭」(ミュージカル同好会)

十一月八日(土)・九日(日)、第五十回聖徳祭が行われました。今年度のテーマは「繋げよう心の輪♡Happiness」に決定。このテーマには、仲間と共に様々なことに挑戦し、得られた達成感を喜びに変え、仲間、そして来場者の皆様と共に感動することを目指したいという願いが込められています。例年、学生に募集している聖徳祭ポスターについては、今年度も九十四点もの作品が寄せられ、学友会役員と聖徳祭委員の先生方による審査の結果、児童学科幼稚園教員養成コース一年Aクラスの鈴木綾乃さんの作品が選定されました。その後、広報担当の学生の手によって九月中旬にポスターが仕上がりました。近郊商店街などのご協力のもと、店舗に掲示していただくなど、聖徳祭が近づくにつれて、キャンパス内外は活気と笑顔に満ち溢れていきました。当日は、恒例の管理栄養士を目指す学生たちによる「キッチンソルト」や「ケー



学生が和菓子屋「峰月」と共同開発した「ときめく♡どら焼き」を、学友会本部の企画として、SHANSHANプラザで実施した開会式をはじめ、ご家族でお楽しみいただいたクイズラリー、卒業生を招いて行った「Happy Homecoming」が好評でした。ほかにも、学生のみならず、教職員も参加できる「The Show」や「SEITOKU CUP」や、普段とは一味違う交流を図ることができたのではないのでしょうか。また、学友会を中心に、児童虐待防止のシンボルマークであるオレンジリボンを来場者に配布し、虐待のない社会を築くことの大切さを呼びかけた結果、多くの来場者にご理解いただきました。さらに、今回は聖徳祭第五十回記念として、聖徳祭

二日目終了後、本学の学生・教職員を対象に、体育館にて後夜祭を行い、学生によるパフォーマンス、全員参加のゲーム、ゲストライブ等で、五十回目を盛大に祝いました。



# 「八潮子ども夢大学」開校式 本学など五大学で小学生が受講

九月二十四日(水)、「八潮子ども夢大学」の開校式が八潮メセナで執り行われた。



「八潮子ども夢大学」は、八潮市の小学生が、特色ある授業・研究をしている五つの大学(本学、産能大、東海大、昭和大学、芝浦工大)に出向き、さまざまな分野の内容を広く学びます。これにより、子どもたちの将来の夢や希望を幅広く、知的好奇心や学ぶ意欲の向上を図ります。

同市は七月、聖徳大学・聖徳大学短期大学部との包括的連携協定を締結しました。本学は今回、これに基づく連携・協力の一環として参画し、

二回にわたり授業を提供。具体的には、十月四日(土)に看護実習を行い、十二月六日(土)保育実習を予定しています。

## 第三回学内合同企業就職説明会を開催しました

十月三十一日(金)、「第三回学内合同企業就職説明会」を一号館四階メディアラウンジで開催しました。早期に就職内定を獲得している報告が昨年度よりも増えていますが、大手・準大手を中心に厳選採用の傾向は変わらず、企業への就職を希望する学生にはま



企業担当者の説明に聞き入る学生たち

まだまだ厳しい状況が続いております。そこで、まだ採用活動を行っている中堅・中小企業に目を向けて今後の就職活動を行っていくうえで、企業と学生の出会いの一つでも多く取り持つべく、学内合同説明会を実施しました。

当日はアパレル、商社、小売業など多種多様な業界の企業十九社のブースと、相談ブース(株式会社インテリジェンス、まつど新卒応援ハローワーク)が設けられ、参加した大学四年生、短大部二年生は熱心に話を聞いていました。また当日に選考まで実施していたいた企業も四社ありました。

企業の方からは、真面目で素直な学生が多いとの評価を頂きました。これを機会に就職内定獲得に向けて諦めずに頑張ってくださいと思います。キャリア支援室は、スタッフ八名とキャリアカウンセラー一名の体制のもと、個別就職支援を強化しています。

## ハロウィーン・パーティー

語学教育センターだより

外の気温も一気に涼しくなり、十一月に入るとアメリカではホリデーシーズン(感謝祭から年末、あるいは元旦まで)に突入します。それに先駆け、楽しいムードを盛り上げてくれるのがハロウィーンです。語学教育センターでは、三年目となる恒例のハロウィーン・パーティーに大勢の学生が訪れ、仮装やカボチャのくり抜きを楽しみました。

昨今では日本国内でもハロウィーンを楽しむ人たちが急増していますが、語学教育センターでは、ホリデーシーズン前の楽しい息抜きの一つとして、そして、何よりもセンターをより身近に感じてもらうことを目的としてイベントを行っています。



学生たちは、自分の友達だけでなく、何より教員やスタッフが楽しんでいる姿を見るのが大好きです。今後は学園全体で楽しめるイベントを企画し、センターがより多くの人たちに新しいコミュニケーションの場を提供できるように頑張りたいと思います。

## スピーチコンテスト

十一月八日(土)、聖徳祭初日に語学教育センター主催の第一回英語スピーチコンテストが行われました。



通常の「スピーチ部門」に加え、児童の聖徳ならではの「読み聞かせ部門」を設け、十四名の参加者それぞれがすばらしい成果を見せてくれました。

「スピーチ部門」の優勝者は、高松夢さん(日本文化学科歴史文化コース三年生)、「読み聞かせ部門」の優勝者は、野口杏さん(児童学科小学校教員養成コース一年生)です。参加学生だけでなく、今回参加しなかった学生たちも「来年は絶対に参加したい」という声が多く聞かれました。こればかりかけとなり、来年はより多くの学生が参加することを願っています。

聖徳フーニングデザインセンターだより

## 頑張っています！一年生 聖徳基礎力の定着を応援

現在、当センターでは、学習を通して「問題の意図が分かった」「内容が理解できた」などの声が多くあがっています。晴々とした表情を見て、担当するスタッフも「応援した甲斐がある」と喜んでいきます。

聖徳教育Ⅲ-2は、聖徳基礎力の定着を図る科目の一つとして位置付けられているものであり、本学での学びを確かなものとするために欠かせないものです。

## 教員採用対策「特別講座」スタート!

教職実践センターだより

十一月十七日(月)から、本年度の教員採用試験に向けた「特別講座」が始まりました。教師になる志に燃えた学生が、日の落ちた六限に指定の会場に集まり、熱気あふれる雰囲気の中で学習しています。

受講者は、小学校全科教諭、音楽教諭、養護教諭、栄養教諭などを希望する学生です。学校種や受験地区が多岐にわたりますので、それぞれの対策も必要となります。指導には、教職実践センターの教員などを含めた総勢十四名が当たります。全員が公立学校や教育委員会等での管理職を経験しており、教員採用の実務を熟知しています。

今回は第I期です。再来年の卒業時期までの第V期にわたり、合格者が教員として着任するまでの指導と、合格できなかった者への講師紹介などのケアを行っています。学生からは「特別講座があったから教師の夢を実現できた」との声がたくさん届いています。こうした対策は、他大学にはない聖徳大学ならではの特色であり、例年の大きな成果につながっています。

## 聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)

### 看護学部開設記念リレー看護講座

### 「健康な社会づくりのために」 ～いきいきライフ～

平成26年4月に看護学部を新設した聖徳大学。その看護学部看護学科の先生方によります特別講座を開催いたします。よりいきいきとした、健康な生活を送るためにぜひ講座をご受講下さい。(無料・要予約)

- 第1回 平成27年1月31日(土) 講師：看護学部教授 日下 修一 先生  
心と体の健康法
- 第2回 平成27年2月7日(土) 講師：看護学部教授 榎本 麻里 先生  
体のライフラインーしなやかな血管を保つために
- 第3回 平成27年2月14日(土) 講師：看護学部教授 高木 初子 先生  
介護予防ー栄養と認知機能の改善を中心に
- 第4回 平成27年2月21日(土) 講師：看護学部教授 佐鹿 孝子 先生  
楽しく子育て・孫育て
- 第5回 平成27年3月7日(土) 講師：看護学部教授 中川 泉 先生  
健康で暮らせる町づくり

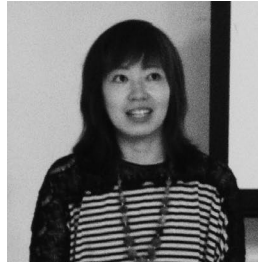
時間：各回13:00～14:30(12:30開場)  
会場：聖徳大学1号館3階 香順メディアホール  
お申込みお問い合わせ TEL.047-365-3601  
聖徳大学生涯学習課 〒271-0092 千葉県松戸市松戸1169



# 平成二十六年卒業生のための 秋期音楽療法研修会を開催

聖徳大学S O A音楽研究センター主催、平成二十六年卒業生のための秋期音楽療法研修会が九月二十八日(日)に本学で開催されました。音楽学部音楽総合学科音楽療法コースは今年度の三月に十四回目の卒業生を送り出し、コース卒業生は総数三百名を超えました。今回は平成十三年から本年までの卒業生が集いました。

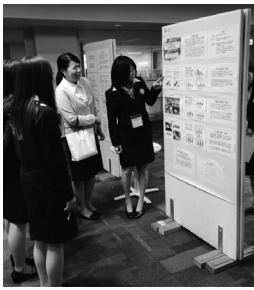
まず、村井靖児先生から日本音楽療法学会の最新の動向についてお話があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。その後、郡司正樹先生がまとめ役となって卒業生の現場からの報告会が行われ



音楽療法コース卒業生  
花井なつ美さんによる報告

れました。現場で活躍する卒業生による話を切り口とし、卒業生一人ひとりの報告や先生方のコメントによって会話が弾んでゆきます。普段はそれぞれ悩みを抱えながら仕事に携わっている卒業生は、その悩みを共有し、先生方からのアドバイスを受けることで心強く思ったようです。これから実技試験を受ける卒業生には、弾き

# 平成二十六年度 人間栄養学科 卒論発表会を行いました



活発な発表が行われました

人間栄養学科では、三年の後期から約一年間、「卒業論文」または「卒業ゼミ」に取り組みます。「卒業論文」は、文字通り論文を書き、それを口頭またはポスターで発表するものです。今年度は十月十八日(土)に七三〇二教室にて口頭発表が、二十一日(火)から二十五日(土)にかけてメディアラウンジにてポスター発表が行われました。

今年度は、マウスを使った実験、細胞を用いた実験、微生物に関する実験、学生が被験者となる摂食実験、食品に関

# 「松戸まつり」と北小金の「ぶらり市」に 総合文化化学科一年生が参加

聖徳大学短期大学部総合文化学科は、十月四日(土)に行われた「松戸まつり」と、十月十九日(日)に行われた北小金の「小金宿ぶらり市」に参加しました。

これは昨年、本学科が文部科学省から「地(知)の拠点大学(大学COC事業)」に選ばれたことを受け、事業取り組みの一環として設定した地域



総合文化化学科ののぼりが立つ  
キッズコーナー(松戸まつり)

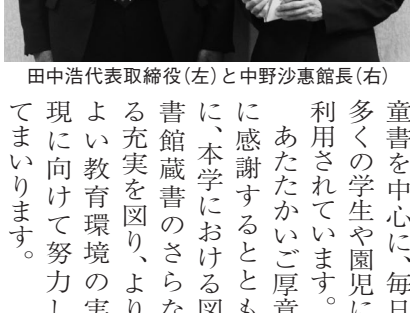
貢献の必修授業「社会貢献の理論と実践」の中で行なったものです。

松戸まつりは今年で四十一回目の開催となる松戸最大のお祭りです。学生たちは松戸駅西口の伊勢丹通りに設けられたキッズコーナーで、子どもたちを相手にさまざま

まな遊びの支援を行いました。通りには「総合文化化学科」の大きなのぼりが二本立ち並び、市民の注目を浴びました。「小金宿ぶらり市」は今年で十五回目を数える市内最大のフリーマーケットです。小金地区にある名刹「東漸寺」の参道や境内を会場とし、出展者が販売を行います。本学科は市内の出店者の販売支援やキッズコーナー、綿菓子販売等に携わりました。また、来賓インタビューとして、地元代議士や東漸寺の住

- ・「境内」すだじいの迫力」 吉野 萌さん (幼児栄養プランチ)
- ・「東禅寺の杉の跡」 添田 彩夏さん (デザイン・インテリアプランチ)
- ・「北小金の空」 田巻 真由さん (観光・ホテルプランチ)
- ・「色の輝き」 森山 優希さん (フード・調理プランチ)

# コスモス文庫への 寄贈が行われました



田中浩代表取締役(左)と中野沙恵館長(右)

十月八日(水)、本学八号館において、田中浩袖ヶ浦興業株式会社代表取締役から中野沙恵川並弘昭記念図書館長に「コスモス文庫」への寄贈が行われました。コスモス文庫は、地域に根ざした企業として地域貢献

# オペラ「魔笛」を上演

十月二十四日(金)、聖徳学園シリースコンサートおよび聖徳大学第十一回オペラ公演として、モーツァルト作曲、オペラ「魔笛」が上演されました。二〇〇八年以来の再演となるこの「魔



笛」は、王子タミーノが魔法の笛の力に助けられながら、沈黙、火、水の試練を経て、夜の女王の娘パミーナと結ばれる愛の物語であり、モーツァルトの生涯最後に完成されたオペラです。

演奏は、高橋大海音楽学部長の指揮による聖徳大学川並記念オーケストラ。マエストロの巧みな棒さばきから繰り出される極上の音と雄弁な表現は、毎年のオペラ公演に欠かすことができません。演出は、モーツァルト、ヴェルディを中心にバロックから現代まで数多くのオペラを演出しておられる十

川稔先生。キャストは本学音楽学部の教員を中心に組まれました。伊藤純先生のザラストロは、はまり役として日本で圧倒的キャスト回数を誇っています。甲斐栄次郎先生は、二〇〇三年から十年間にわたりウィーン国立歌劇場の専属ソリスト歌手として活躍されており、大変に説得力のある見事な弁者でした。ヨーロッパデビューもしている望月哲也先生は、勇敢で穢れなきタミーノを演じ、パ



ミーナの島崎智子先生は、いつもながらの安定した歌唱と演技で観客を魅了。台詞台本も作成していただいた宮本益光先生は、まさに「縦横無尽のパパゲーノ」かつ、しつかり笑いもゲツト！出番は少なくとも美味

しいパパゲーノ役、荒牧小百合先生の演技は、老婆とのギャップが見もの。夜の女王役の平中麻貴先生の歌う有名なアリア「復讐の心は地獄のように胸に燃え」は、観客の大きな拍手を誘い、悪人ながら、どこか憎めない布施雅也先生のモノスタトスはまさに当たり役。

侍女役の二瓶舞子さん、童子役の高津有里さん、川上真奈さん、田島萌さんは、オーディションを勝ち抜いて本役を射止めた。女声合唱は演奏学科、声楽オペラコースの学生達です。中でも、一年生は初めてのオペラということもあり、願ってやみません。



「東京聖徳学園創立八十周年記念事業募金」寄付者芳名一覧

平成二十六年九月〜十月ご寄付分

ご協力ありがとうございます

Table listing donors and their contribution amounts, categorized by affiliation such as '大学後援会関係' and '聖徳大学附属第二幼稚園教職員'.

(注) 公開をご希望されない方については、掲載しておりません。コンビニエンスストアよりお振込みされた方は、匿名の取り扱いにさせていただきます。ご芳名の掲載を希望される方は、お手数ですが創立80周年記念事業募金係までご連絡ください。

■ご寄付のお申し込みについて お電話またはメールで、ご住所とお名前をお知らせください。募金係より募金趣意書、払込用紙をお送りいたします。
■お問い合わせ先 東京聖徳学園創立80周年記念事業募金係 TEL.047-365-1111(代) メールアドレス bokin@seitoku.ac.jp

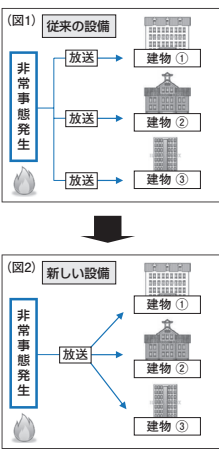
募金だより

毎年十一月になると、松戸キャンパスでは大規模地震を想定した消防・防災総合訓練が行われます。学生や教職員、附属幼稚園の園児やその他の関係者を含めると、訓練の参加者は総勢三千名を超えます。

この三千名以上に人に正確な情報を伝え、安全に避難の指示を出す非常放送ですが、松戸キャンパスは複数の独立した建物が集まっており、全建物に時差なく非常放送を流すため、これまで複数の手順が必要でした(図1)。従来の設備でも十分に

安全は確保されていましたが、安全の質の向上を目的に、手順を統一し、一度で全建物に放送ができる設備を導入しました(図2)。

新しい設備は、設備自体にバッテリーが備えてあり、電気が使えない状況下においても稼働します。また、火災発生時には発生場所を特定する精度が上がり、より速やかな非常放送ができるようになります。屋外にもスピーカーを設置したことで、避難後も指示や状況が確認できます。あらゆる最悪の状況



幼児教育専門学校

子どもたちの貴重な学び 「聖徳にこにこまつり」

十一月三日(月・祝)、幼児教育専門学校は、聖徳学園三田幼稚園と合同で「聖徳にこにこまつり」を開催しました。晴天の下、園児たちや保護者の方々、専門学校生、卒園児や卒業生も大勢来場し、大変にぎやかな一日となりました。子どもたちはゲームに真剣に挑み、おいしい食事やお菓子を頬張り、とても嬉しそうに笑顔を見せていました。専門学校生が取り組んだ「あそびコーナー」は、ボウリングに挑戦したり、にらめっこで勝負してスタンプを集めたりと、子どもたちと学生が一体になって楽しみ、賑わっていました。何度か遊びに来てく



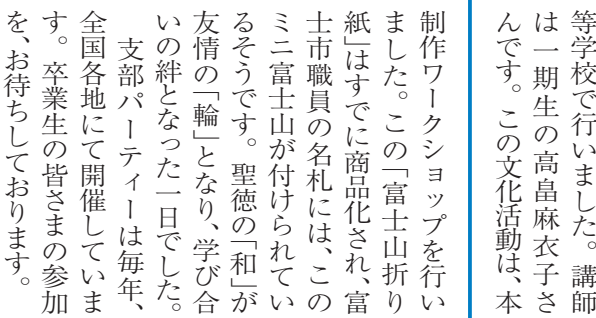
十月幼児教育実習・保育実習が終了しました。幼児教育専門学校では、十月九日(木)より、保育科第一部および第二部の二年生が幼児教育実習を始め、さらに、十月二十日(月)より、保育科第二部三年生が保育実習を行いました。と、会場内には子どもたちと出演者の元気な声が響き渡っていました。楽しかった一日は、最後まで全力で遊んだ子どもたちを、名残惜しそうに手を振り返しながら見送る学生たちの、和やかな光景で締めくくられました。学生たちは、この貴重な経験を授業に持ち帰って、更なる学びへとつなげていきます。

和の精神で、友情の輪を広げよう! 香和会支部パーティーを開催しました

聖徳大学・聖徳大学短期大学部の同窓会組織である香和会では、毎年秋に全国七つの支部ごとにパーティーを開催し、地域の「聖徳」のネットワークとして、心の絆を深めるべく活動しています。今年度は、八月に那覇で行われた九州・沖縄支部



九月十三日(土)の甲州・中部・東海支部では、富士山が世界自然遺産に選ばれたことを記念し、静岡県富士市ホテルグランド富士にて、総勢二十三人のパーティーが和やかに開催されました。今回は稲垣洋子支部長の発案で、富士市で活躍されている本学卒業生・影山早苗さんをお招きし、影山さんオリジナルの「富士山折り紙」の

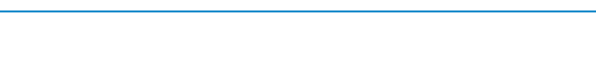


制作ワークショップを行いました。この「富士山折り紙」はすでに商品化され、富士市職員の名札には、この「富士山」が付けられているそうです。聖徳の「和」が友情の「輪」となり、学び合いの絆となった一日でした。支部パーティーは毎年、全国各地で開催されています。卒業生の皆さまの参加をお待ちしております。



式と二月十五日(日)に十八期生の同窓会を予定しています。爽和会が、卒業してからいまでも母校とのつながりを持ち、卒業生同士の親睦がより深まる会になるようにしていきたいと考えています。今後もこうした活動は続けていきますので、卒業生の皆さまは、機会があればぜひ母校に足を運んでいただけたらと思います。

爽和会の活動も少しずつ盛り込まれてきました。今後は、来年一月の聖徳成人





### 附属女子中学校・高等学校

## 第三十二回聖徳祭を終えて

第三十二回聖徳祭が九月二十七日(土)から二十八日(日)の二日間にわたり行われました。三十周年を迎えた昨年度のテーマである「RESTART」をさらに発展させようという計画のもと、早くから生徒の取り組みが始まりました。

今年度は「FLOWERS(笑顔の花をさかせよう)」というテーマを掲げ、華やかで賑わいのある聖徳祭にしようと参加団体を募り、最終的には文科系部活動団体を中心に八十八もの団体が参加しました。

初日は、中学生英語劇コンテストと普通科音楽コンクールが行われ、在校生と保護者に公開されました。二日目は一般公開となり、地域の方々をはじめ、多くの来場者がありました。

二日間の総動員数は三千三百六十五名、昨年度比一

## 第三十二回体育祭を終えて

十月十二日(日)、第三十二回体育祭を無事終えることができました。これも、保護者の皆さま、全生徒、全教員の協力の賜物と感謝しております。以下に、体育委員長の生徒の感想をご紹介します。体育祭の報告とさせていただきます。

〇体育委員長 佐藤 里佳  
私は、六年間体育委員会に所属しているため、体育祭には、たくさん思い出があります。特に今年の体育祭は、六年間の中で一番感動した思い出がありました。



聖徳祭の様子



生徒の感想を述べている様子

い出となりました。委員会での仕事もたくさんあり、準備に時間がかかったり、先生との連絡がうまくいかなかったりと大変なこともありました。しかし、体育委員会の人たちのサポートや先生方の優しい言葉に励まされ、私自身頑張ることができました。行事をやりたい理由には、人と人とのつながりがとても大切なことだと、あらためて感じるようになりました。

### 附属小学校

## 附属小学校の音楽教育

聖徳大学附属小学校の音楽科では「和の精神」の教育理念のもと、独自の取り組みを行っています。

五年生は現在、「和太鼓演奏」に取り組んでいます。本年度は子どもたちが創作したリズムを組み合わせたオリジナルの楽曲「和太鼓のための三章」という曲を

制作いたしました。クラスごとに創作した曲にそれぞれタイトルをつけ、一組は「太陽」、二組は「炎」、三組は「祭り」となりました。授業の中で練習に取り組み、十月に行われた聖徳祭では、大勢のお客様の前で披露いたしました。発表は大成となり、たくさんの拍手をいただきました。



和太鼓演奏

六年生は「卒業演奏」に取り組み、クラシックの名曲に学年全員で挑みます。本年度はビゼーの「カルメン」を選び、リコーダー、ハーモニカ、鍵盤ハーモニカのほかアコーディオン、打楽器、吹奏楽、ヴァイオリンと多くの楽器を使用いたします。それぞれ異なる役割を持ちながら、組み合わせることのできる音楽が作られて



卒業演奏

いきます。決して簡単な曲ではありませんが、音が合ったときの楽しさを子どもたちも感じており、楽しんで合奏練習をこなしています。聖徳祭の本番での演奏は素晴らしい、こちらも割れんばかりの拍手をいただくことができました。

こうした情操教育を通じて、子どもたちの確かな成長を日々感じつつ、今後につながる成果を出せたことに、大きな価値を見出しています。

### 取手聖徳女子中学校・高等学校

## 通学バスがさらに快適に 「取手駅東口」屋根とベンチが完成

取手聖徳女子中高のスクールバス「取手駅東口」指定四番乗り場に、屋根とベンチが設置されました。この乗り場は同校の他、取手市のコミュニティバス「ことバス」や他校のバスも発着します。今回の設置は、「ことバス」に高年齢の利用者が多い等の理由で市民から要望があり、実現しました。



改修後のバス停の様子

同校は、茨城県・千葉県の二十市町村・十駅から十路線のスクールバスを運行して生徒の利便性と安全性を確保しています(運行管理は株式会社和光)。利用者は全生徒のうち九割、百十三人を数える乗降所の中でも「取手駅東口」は利用者全体の約三割を占める最大拠点です。従って、列に並ぶ

詳細お問い合わせは  
同校事務室 0297-83-8111まで

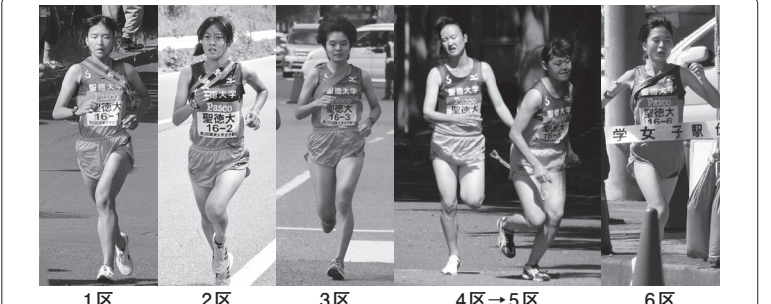
### 聖徳大学陸上競技部 監督の部屋⑨

## 聖徳大学陸上競技部 第20回関東大学女子駅伝対校選手権大会 第17位

全日本大学女子駅伝対校選手権大会の地区予選を兼ねた、第20回関東大学女子駅伝対校選手権が9月28日(日)、印西市の千葉ニュータウン周回コース(6区間、30.6キロ)で行われ、熱戦が繰り広げられました。

本学は理事長先生はじめ関係者の方々に壮行会をしていただき、12位以内の目標を掲げて決意をもって挑みましたが、昨年より2秒記録を伸ばしたものの、順位をひとつ落として17位という結果に終わりました。序盤から厳しいレースとなりましたが、選手一人ひとりが持てる力を出し切り、たすきをゴールまで繋いでくれました。

目標達成には至りませんでしたが、明らかに上位との記録の差は縮まっています。今後も全日本出場を目指し、日々精進していく所存です。今後とも相変わらぬご支援、ご協力のほどお願い申し上げます。また当日は多くの方にご足労いただき、心より感謝申し上げます。



1区 2区 3区 4区→5区 6区

※当日の詳細は陸上部ホームページにてご覧いただけます。  
URL: <http://www4.hp-ez.com/hp/seitokuriku/page6>  
(陸上競技部監督 佐藤 信春)

## 幼稚園短信

### 聖徳学園三田幼稚園 全国の味を子どもたちに

三田幼稚園では、昨年九月から給食で「ご当地メニュー」と題して、全国各地の郷土料理、その地方にまつわる食材を使った料理、B級グルメと言われている料理などを提供しています。

保育室に日本の白地図を貼り、料理を提供した都道府県にその都度担任と園児で色を塗り、その場所と料理の由来を確認しています。ホームページには写真とレシピをつけて紹介し、保護者に配付する献立表にはその地方の位置と料理の由来を記載するようにしました。園児たちの反応は、行っ



ご当地メニューの一例

たことのある場所、聞いたことのある地名、食べたことのある料理など、年齢によって興味の持ち方もそれぞれでした。

保護者の方も今まで以上に給食に興味を持っていただいていることを実感しています。現在二十八箇所のメニューを提供していますが、全国制覇までにはもう少し時間がかかりそうです。

「食」は私たちが生きていく上で必要不可欠なものであり、それによって成長の質が変わってしまうほど大切なものです。この「ご当地メニュー」が子どもたちの食への興味に繋がれば、味の記憶として残れば幸いです。

給食を通して、コミュニケーションをとりながら幼児期の食の大切さ、日本食の良さや伝統を伝えていきたいと思っております。



### 感謝の気持ちを伝えていきます

八王子中央幼稚園では、毎年この時期、勤労感謝の日になみ、警察署や消防署、駅や銀行、郵便局に出向いて仕事の様子を見学し、お話を聞かせていただいています。

年長児は消防署や警察署に出向くほか、郵便局では大きな機械が手紙やハガキを仕分けするところを見て喜んだ顔を見せます。実際にハガキをポストに入れて自宅に届くまでの流れを知ることができ、良い経験となっているようです。年中児は駅や交番の中を見学し、駅員さんやおまわりさんに質問をするなど、



カレンダーをプレゼント

普段あまり接する機会のない方々とお話ができてわくわくしています。年少児は、めじろ台の郵便局や銀行に出向き、仕事についてのお話を聞かせていただいた後、

は一緒に集合写真に収まり、一日を満喫した様子でした。ただ出向くだけでなく、見学先の方々には子どもたちの手作りのカレンダーをプレゼントして、感謝の気持ちを伝えていきます。またプレゼントは、園内で自分たちのために働いて下さる方々にもお渡しし、感謝の集いを行います。日頃の感謝の気持ちを込めて、一生懸命プレゼント作りに頑張る子どもたちの姿が印象的でした。

### すてきな作品がいっぱい!

多摩中央幼稚園では、子どもたちが幼稚園で作った製作物や絵を飾り、保護者の方に見ていただく「作品展」を行っております。学年によってさまざまな作品があり、三歳児、四歳児、五歳児の発達の違いも見えて感じられます。

三歳児は幼稚園に入園して初めてクレヨンを使ってお父さんやお母さんの顔を描き、顔の部位や位置が分かるようになっていますが、二期になると全身画が描けるようになります。成長が感じられます。四歳児は運動会で経験した動きを取り入れながら描いたり、空き箱を使って園外保育で訪問した多摩動物公園の動物を組み

立てて作るなど、経験したことを形にして表します。五歳児は二人組になり、お互いに体の輪郭を描き合って自分を表現したり、割りばしをペンにして墨汁を使い、自分たちが育てたピーマンの断面図を観察しながら描きました。また、それぞれのクラスや学年で友達と協力し、全身絵の具やのりだらけになりながら大きな作品を作ることもあります。完成した作品それぞれに子どもたちの頑張りや成長が詰まっております、保護者の



子どもたちの作品

十月十五日(水)は、四歳児梅組の幼児たちが楽しみにしていたスイートポテトパーティーの日です。牧之原の畑にサツマイモの苗を植えた五月十五日(木)から約五カ月にわたる活動の締めくくりとなる行事です。この日を迎えるにあたり、幼児たちはクラスごとにサツマイモに関するお話づくりや踊りを考え、発表をしました。それぞれの幼児が自分で考えた手作り衣装を身に纏い、生き生きとしたセリフでストーリーを展開したり、お話を発表し、保

護者の方から温かい拍手をいただきました。保護者の方を対象としたツイズ大会では、五名の方が「サツマイモ博士」に輝き、幼児たちが掘ったサツマイモがプレゼントトされ、その大きさに驚きながらも、笑みを浮かべていました。そしていよいよ会食の時間です。給食室でサツマイモチップスやタルト、サラダなどに調理されたサツマイモ料理は、幼児たちや保護者の方々が笑顔にし、「おいしいね」「これどうやって作るのかしらね」といった声が聞



熱演する園児たち

かれました。帰る時には、心もお腹もみんな一杯になってここに笑顔で降園していく姿が見られ、楽しい一日となりました。聖徳大学附属浦安幼稚園では、地域に開かれた子育てセンターとして、年間十回の無料親学講座を行っています。在園児の保護者のみならず、近隣や一般の方も自由に参加でき、毎回さまざまなテーマを取り上げています。

その国を代表する著名な音楽家の優れた曲を鑑賞し、一曲ごとに作曲家の紹介や背景が解説され、まるで本当の世界旅行をしている気分でした。時間が経つのが早く感じられ、改めて情操教育の大切さを知る良いきっかけになったものと思います。

### みんな笑顔の運動会



本年度より仲間入りした満三歳児バンダクラス。いつもと異なる雰囲気からか泣いてしまう幼児もいましたが、一生懸命な姿に温かい拍手をいただきました。三歳児は泣かないで最後まで頑張ることを目標に、楽しむことができました。四歳児はクラスのみんなで気持ちを一つにし、遊戯や競技に取り組みことができました。最年長の五歳児はマスをゲームを通して、友達と協力して考えながら隊形変化や棒体操をし、「やればできる」という達成感や満足感を得られたようです。プログラム最後は、フオークダンスでは、嬉しそうな幼児たちとお母様の笑顔が溢れ、それを微笑ましく見守るご家族の姿が印象的でした。

運動会を通して、幼児たちは身体を動かすことの楽しさを味わい、競争心や協調性を養い、そしてルールを守ることの大切さを知る一歩へとつながったと思います。今後も「いつもここに元気な子ども」になるように、教職員一人ひとりの個性を生かす日々の保育に取り組みでまいります。

### 秋の美りでタペストリー!

木々も色づき始め、季節が秋へと移り変わっています。聖徳大学附属成田幼稚園では、十月十一日(土)に「幼稚園であそぼう」園庭開放」が行われました。第十回の今回は、「秋の美りであそぼう」というテーマで、落ち葉や木の枝、どんぐり、松ぼっくり等を使って、親子でタペストリー(壁掛け)を作りました。まず、ホールに親子で集まり、歌を歌ったり手遊びをしました。その後、どんぐりや小枝、色々な形の厚紙などを選び、ボードで貼りつけたりしながら、オリジナルのタペストリーを作りました。リボンで装飾を付けたり、松ぼっくりを組み合わせた作り、子どもたちも保護者の方が夢中になっていたようでした。また、どんぐりでマラカスも作り、音を出して楽しむ園児もいました。



どんぐりをたくさん使って、完成!

### いきいき子育て 公開親学講座 60分間世界一周ピアノでつづる世界の名曲

今回の講座では、ソロまたは連弾でのピアノ演奏を通して世界各国の音楽を紹介いたします。最初にイギリスの組曲「水上の音楽」の演奏からスタートし、ヨーロッパ各国、ロシア、日本、ブラジル、アメリカなどの曲が披露され、最後に行進曲「威風堂々」の演奏で幕が下りました。



平成27年度 入試日程

聖徳大学大学院通学課程 [共学/昼・夜開講] <専門職学位課程> (教職研究科)

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, etc.

<博士後期課程>

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, etc.

<博士前期課程>

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, etc.

聖徳大学児童学部(女子)/心理・福祉学部(女子)/文学部(女子)/人間栄養学部(女子)/音楽学部(女子) 聖徳大学短期大学部(女子)

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include AO入試, 地元密着特別奨学入試, etc.

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 一般入試, センター試験入試, etc.

聖徳大学看護学部(女子)

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 地元密着特別奨学入試, 公募推薦入試, etc.

聖徳大学児童学部(女子)/心理・福祉学部(女子)/文学部(女子)/人間栄養学部(女子)/音楽学部(女子)編入学・聖徳大学短期大学部専攻科(女子)

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, etc.

聖徳大学幼児教育専門学校(女子) (前期・後期入試)

Table with 4 columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include AO入試, 指定校推薦入試, etc.

聖徳大学附属女子中学校・高等学校

Table with 4 columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 中学, 高校, etc.

聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校

Table with 4 columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 中学, 高校, etc.

聖徳大学附属小学校(共学)

Table with 4 columns: 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include II期入試, III期入試, etc.

学校説明会関係行事のご案内

※詳細につきましては、各校・園にお問い合わせください。

聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) ●お問い合わせ: 0120-66-5531 (直通)
オープンキャンパス ★学食無料体験あり ▶12月14日[日] 10:30~15:00 聖徳大学 松戸キャンパス

通信教育部(大学院・大学・短期大学部 共学) ●お問い合わせ: 047-365-1200 (直通)
聖徳大学通信教育部 入学説明会のご案内

聖徳大学通信教育部では、大学・短期大学部・大学院すべてにおいて、入学説明会を開催しています。通信教育での学習の仕方や皆さんが疑問に思われることについて、直接お答えします。予約は不要です。

◇ 聖徳大学主催 入学説明会

Table with 4 columns: 開催日, 開催地, 開催時間(予約不要), 開催場所. Rows include 12月7日(日), 1月11日(日), etc.

◇ 平成27年 春期合同入学説明会

通信制大学・短大・大学院が、合同で入学説明会を開催します。各大学別に個別相談形式で行われますので、時間内でしたらいつでもご来場ください。 ※参加申込不要、入場無料

Table with 4 columns: 開催日, 開催地, 開催時間(予約不要), 開催場所. Rows include 1月31日(土), 2月1日(日), etc.

読者の声

ご意見・ご感想の宛て先

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実に向けてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)

聖徳フラッシュ 第75号 発行人/川並弘純 編集/総務課

PRINTED WITH SOY INK この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。 14.12.1 re (17.6)

Table with 4 columns: 開催日, 開催地, 開催時間(予約不要), 開催場所. Rows include 2月14日(土), 2月15日(日), etc.

※お車でのご来場はご遠慮ください。 ※大学院博士後期課程をご希望の方は事前にお問い合わせください。 TEL.047-365-1200 (月~金 8:30~17:30, 土 8:30~15:00)

聖徳大学幼児教育専門学校(女子) ●お問い合わせ: 03-5476-8811(代)
夜のオープンキャンパス ▶平成27年1月17日[土] 10:00~ 夜のオープンキャンパス ▶平成27年1月20日[火] 20:00~

聖徳大学附属女子中学校・高等学校 ●お問い合わせ: 0800-800-8442(入試広報室直通)
進学相談会 ▶12月13日[土] 9:30~ ▶12月25日[木] 9:30~ ▶12月26日[金] 9:30~
学校説明会 ▶12月7日[日] 13:30~(高校) ▶平成27年1月10日[土] 9:30~(中学)

聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校 ●お問い合わせ: 0297-83-8111(代)
中学・高校オープンスクール(入試対策編) ▶12月14日[日] 10:00~14:00

聖徳大学附属小学校(共学) ●お問い合わせ: 047-392-3111(代)
入試説明会 ▶12月13日[土] 10:00~11:30

信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート かすがの森 長野県佐久市春日 2258-1 http://www.kasuganomori.com/

平成27年1月末までにご宿泊頂いたお客様に 地元春日で農家が丹精込めて作った農作物をプレゼントいたします。 ※ご予約の際は「聖徳フラッシュを見た」とお伝え下さい。

宿泊料金・プランはホームページをご覧ください。 ご予約はお電話にて 電話: 0267-52-2111



外観

露天風呂

客室